

中部防災ニュース

平成30年
8月号

発行

静岡県中部地域局

電話 (054) 644-9104

メール chubu-kiki@pref.shizuoka.lg.jp

『避難生活の手引き』・『避難所運営マニュアル』を紹介します

東日本大震災や熊本地震の後、避難所について高齢者や障害者などの要配慮者への対応や、車中泊避難などの課題が注目されました。県では、これらの震災の教訓を踏まえた避難所運営マニュアルの改訂を行いました。これまで1冊にまとめられていた物を『避難生活の手引き』と『避難所運営マニュアル』に分けて作成し、今年の3月に公表しました。

避難生活の手引き



自宅で生活できる場合は在宅生活に努めることや、避難所は利用者が主体的に運営することを基本としたうえで、避難生活の留意点や住まいの再建までの流れなどについて説明しています。

〈主な内容〉

- 1 避難生活の手引き
 - ・ 多様な避難者・避難生活について
 - ・ 「在宅生活継続」のすすめ 等
- 2 避難所運営の心得
 - ・ 避難所運営において留意すべきこと
 - ・ 避難所運営について多くの方に知っておいて欲しいこと 等
- 3 生活再建に向けて
 - ・ 「り災証明書」について
 - ・ 主な支援制度 等

避難所運営マニュアル



避難所を運営する際の実務書として、運営上のルール作りや留意点等について、イラストや図表を多用して分かりやすく説明しています。

〈主な内容〉

- 1 避難所運営マニュアルについて
 - ・ 避難所生活から生活再建までの流れ
 - ・ 避難所運営の心得や主な役割分担 等
- 2 避難所の立ち上げ
 - ・ 避難所の点検・開設
 - ・ 避難所利用者名簿の作成
 - ・ 避難所運営組織の編成 等
- 3 活動班の仕事
- 4 空間配置
- 5 生活ルール
- 6 避難所運営関係マニュアル一覧

避難所利用者名簿や避難所運営日誌等の様式集と避難所運営の際に参考になる事例等をまとめた資料集も含まれています。

様式
(例)



『避難生活の手引き』と『避難所運営マニュアル』は、県のHPで閲覧・印刷ができます。自宅・地域の対策にご活用ください。





どうしよう・・・ペットの災害対策

ペットも家族の一員。災害時、共に安全に避難生活を送ることができるようにするためには、飼い主としての日頃からの備えが大切です。家の耐震化や家具の固定・転倒防止等で飼い主とペットの命を守ることはもちろんのこと、その他にも様々な対策が必要です。

飼い主の 日頃の備え



所有者の明示



備蓄品の用意



健康管理



避難訓練



しつけ

※ 環境省「備えよう！いつもいっしょにいたいから」パンフレットより



「備えよう！いつもいっしょにいたいから」（環境省パンフレット）や「避難所のペット飼育管理ガイドライン」（静岡県作成）等を参考に、いざという時のために備えておきましょう。

地域・職場の防災対策を確認しましょう！

我々が行くまでは、自助・共助が大切です。



9月1日の防災の日に合わせて地域や事業所等で実施される防災訓練や防災のイベントに、進んで参加しましょう。地域・職場の防災対策を改めて確認するよい機会です。

① 居住地区・職場周辺の避難場所や避難経路を確認しましょう



- ★避難場所や避難所、避難経路を確認しましょう。避難場所等は災害の種類により、変わる地域もあります。併せて、確認しましょう。
- ★沿岸部の方は、避難場所への到着にかかる時間も確認しておきましょう。

② 地域・職場での役割分担や備蓄品等を確認しましょう



- ★地域・職場の防災訓練は、役割分担や各担当の方々を再確認できる良い機会です。
- ★防災倉庫の場所や備蓄してある資機材や食料等についても見てみましょう。

避難場所・役割等の確認の他、「共助」につながる訓練にも進んで取り組みましょう

災害時は、「自助」に次いで、「共助」が大切です。初期消火、炊き出し、応急手当等の訓練に進んで取り組み、いざという時の「共助」に役立てましょう。

